

株式会社ブッス・ジャパン

ブースNo. 31-26

1. 出展製品・装置

- ◆ 単軸往復動混練押出機

2. 製品・装置の特徴

約70年前に開発されたブッスの連続混練機では、スクリーが単純な回転ではなく、一回転する間に軸方向に一往復する動作を繰り返します。スクリーには混練用の羽根（混練フライト）を持ち、バレル内面にはその羽根に相対するようにピンが固定されています。

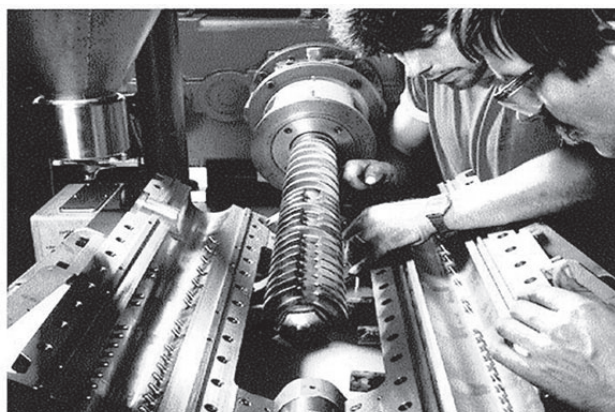
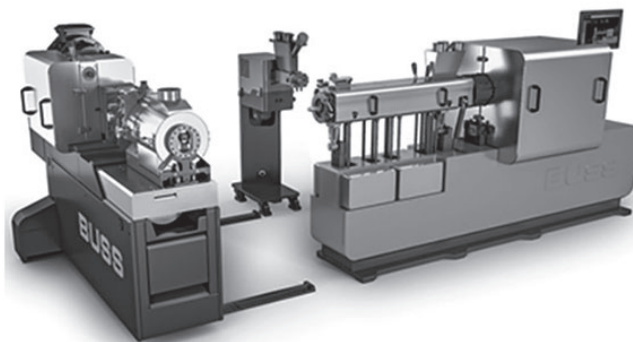
スクリーの回転と往復動の組合せにより混練フライトと混練ピンとの間で高度な分散混合をもつ強力な延伸流動が起こります。この径方向と軸方向の混合効果の組合せの結果、効率よい分配混合が行われ均質的な混練を確実に行うことができます。

＜二軸混練押出機に対する優位点＞

1. 適度なせん断力により、材料のダメージが少ない（残留繊維長も長い）
2. 緻密な温度コントロールが可能で、局所的な発熱無し
3. より短いL/Dでも、フィラー充填量が多い（無機フィラーで85wt%）
4. バレルが120°開閉できるため、クリーニング・メンテナンスが容易
5. 大型機へのスケールアップが容易

3. 今後の展開

ブッスは2018年にCOMPEO（コンペオ）シリーズを発表しましたが、熱可塑性樹脂、熱硬化性樹脂、繊維強化プラスチック、エンジニアリングプラスチック、マスターバッチ、カレンダーからエラストマー、ゴムに至るまで一台で様々な用途に対応し幅広い作業工程に対応できるよう、高い柔軟性をもたせました。

**BUSS**

excellence in compounding

【問い合わせ先】

株式会社ブッス・ジャパン

〒135-0034 東京都江東区永代 2-31-15

ベルウッド永代 6F

Tel: 03-5646-7611 Fax: 03-5646-7612

E-mail: info.jp@busscorp.com

http://busscorp.com/jp